



音楽鑑賞会(4月22日 神奈川県民ホール) 生徒の感想集

すごくよく(楽器の音が)混ざっていて、みんなで一つの大きな楽器を演奏しているようにも聞こえた(指揮者が)演奏者の人をほめたり、変な言い方で言って笑いをとってホントに面白かった 青島さんのお話を先生が楽しみにしていると言っていて「世界一受けたい授業」で音楽の先生をやっている人と聞いていたので、楽しみでした 「フィガロの結婚」序曲は会場が騒がしい中で聴くものだと聞いてとても驚きました 昔エレクトーンを習っていたので発表会で弾いたことのある曲とか懐かしい曲がたくさんあって、すごくうれしかったです 青島さんのトークは毎曲おもしろくはやく聴きたくなるような気持ちになりました シンバルを一回だけしか鳴らさない曲があるという説明を聞いて、その一回鳴らすところを見ようとみな寝ずに見ていました 県民ホールという大きなホールに様々な楽器の音色が混じり合い、響いたときにはとても感動し、鳥肌が立ちました 演奏している方々が、私たちに音楽を聴かせるのではなく、私たちを楽しませてくれているなど感じました 指揮者も音楽の楽しみの一つだと思います オーケストラという仕事は、協力し合っている仕事だと思うし、一人だけ自分勝手なことをしたら絶対に失敗するし、とても大変だと思います 今回の生演奏を聴いて「このままバレエをやめるのはもったいないかな」と思わせてくれました 今回は寝ることもなく、時間があっという間でもっと演奏を聴きたいなど思いました 何やら、楽しい時間であった 音楽は心と体をリフレッシュしてくれる特効薬だと思います。



当日の指揮者 青島広志氏



部活で活躍! まずは、部員のほとんどが国際の生徒であるESS(English Study Society)部を紹介します。ESS部は普段英会話力を高める様々な活動をしています。その他にも、シェイクスピアの英語劇を観劇したり、厚木の米軍基地の基地祭りを見学したりと、校外活動で異文化体験も積極的に行っています。

サンモールインターナショナルスクール文化祭の見学(山手 4月29日)

元部長 さんから“異文化体験・交流”を目的として行ったので、部員は進んで英語を使い一人ずつ自分から話しかけて生徒の子と写真を撮りました。最初は緊張していたみんなでしたが、「hi!」「how are you?」この一言を恥ずかしく言えるようになってからは顔に笑顔があふれ進んで話すようになっていました。校外活動について英字新聞を書いて発表するので、楽しみにしててください!

第3回 和太鼓部定期演奏会(5月3日 泉公会堂)



年々迫力が増す演奏!



3年生が最後に挨拶。国際語科3年和太鼓部。お疲れ様!



3年生部員7人中、4人が国際語科女子で占めている和太鼓部が定期演奏会を行いました。3年生はこの演奏会で引退。30名も入部した1年生をはじめ、後輩にバトンタッチです。今後の活躍に期待!

あーすフェスタかながわ1013特集!(あーすぶらざ 本郷台駅 5月11日、12日)

62名もの国際語科の生徒がボランティアとして参加しました! 土曜日は3年生がシンポジウムに参加し、日曜日は1~3年生がクイズラリー、世界のあそび、民族楽器体験などいろいろな企画の手伝いをしました。後日報告書を作成します。



土曜日に行われた「外国籍県民フォーラム」の参加者



クイズラリー担当生徒。なかなかいい賞品がもらえるようでした。



エコ容器担当生徒。ふあふあ担当生徒。どちらも外でのお仕事でした。暑い中、みんな笑顔で頑張っていました!

2日目の日曜日は文字通り五月晴れの日でした。Tシャツ一枚でも汗ばむ陽気でしたが、57名もの国際語科生徒がいろいろな場所で、この多文化のお祭りを盛り上げるボランティアに参加しました。

来年もみんなで参加して、楽しみながら多文化共生社会について理解を深めよう!



世界の楽器、世界の凧担当生徒。子どもが多く訪れて、説明したり一緒に楽しんだりしました。



仕事以外の時間は、配布された食券で世界の屋台を楽しんだり、各ブースで国際理解の学習をしたりしました!



隼人の生徒は3年生が5人参加しました。グループ討議では積極的に意見を述べて、それぞれグループの代表としてまとめの発表をしました。大活躍の3年生でした!